

## 事業計画書

法人名	特定非営利活動法人リバリュースライフ		
事業名	対等・水平な関係での対話を通じてつながる声・ひろがる未来		
事業期間	令和7年6月20日	～	令和8年2月28日
事業区分	○ SDGs推進活動		自立促進活動

## 1. 申請する法人について

NPO法人の設立登記日	2024 年 4 月 4 日		
NPO法人設立前の団体の設立日	年	月	日 ※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する
事業内容が分かるHPやSNS等	(HP) <a href="https://revalu.life">https://revalu.life</a> (SNS)		
補助金等の交付実績	1	(補助金等名称) 埼玉県NPO活動促進事業助成金	(交付日・交付額) 2024 年 7 月 / 284,000 円
・2022年4月から2025年3月までに交付された補助金等を記載してください。 ・7件以上ある場合は、直近のものから6件を記載してください。	2	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	3	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	4	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	5	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	6	(補助金等名称)	(交付日・交付額) 年 月 / 円
	活動歴・これまでの活動実績 <70文字×3行程度>	<p>設立後、支援する側・される側といった、構造ではなく、対等・水平な関係で、社会的にその存在価値が低められている人たちの支援活動を実施。</p> <p>これまで、対等・水平な関係を構築するためのオープンダイアログ実践勉強会を毎月開始、対等・水平な関係を地域に広げる事業を実施。</p> <p>また、誰も排除しない「ユニバーサルフットサル」や様々な生き方に価値を見るリカバリーストーリーの撮影と公開など実施している。</p>	
申請する事業の位置づけ(1) ・「その他」を選択した場合、その内容を記載してください。	<input type="radio"/> 継続事業（現在取り組んでいる事業、またはこれまでに取り組んできた事業と同じ内容の事業を申請する） <input type="radio"/> 新規事業（これまでに取り組んでいない新たな事業を申請する） <input type="radio"/> その他 （その他の内容）		
申請する事業の位置づけ(2) ・令和5年度または6年度に本助成事業に採択されている場合は、過年度の採択事業から発展させた内容や違いを記載してください。	<p>令和6年に採択頂いた助成事業をさらに深めていくために正会員での臨時総会を2回開き、事業展開について議論を続けてきた。</p> <p>その中から出された意見として、オープンダイアログが大事にしている、話すことと聞くことを切り分けることを大事にすること。</p> <p>自分たちを知るためには他者を知ること・様々な体験をしている人の話を同時に聞くこと・その体験を様々な人に届ける取組をすること。</p> <p>などに注力して活動することとした。</p>		
申請する事業に従事する 法人社員と役割	1	(社員) 竹内善太	(役割) 事業統括責任者
	2	(社員) 高口和之	(役割) 経理担当者
	3	(社員) 小阪美穂子	(役割) 事業執行者(オープンダイアログ実践勉強会・研修会担当)
	4	(社員) 松岡研一	(役割) 事業執行者(つながる声・拡がる未来担当)
	5	(社員) 田中光	(役割) 事業執行者(リカバリーストーリーの撮影・編集・公開作業担当)

## 2. 申請する事業の詳細

事業 1	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	つながる声		様々な体験のある人の話を聞くことと話すことを切り分けて共有する機会を持つ			7月 ~ 1月	川越市・ふじみ野市	川越南公民館・ふじみ野市西公民館
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
4回	不特定多数	40人	3人	者				

事業 2	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	拡がる未来		つながる声事業でお話をいただいた4名の方の話を同時に聞く機会を設ける。			2月 ~ 2月	川越市	川越市南公民館
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
1回	不特定多数	30人	3人	者				

事業 3	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	リカバリーストーリーのコンテンツ化		つながる声での話しや不登校や引きこもりのリカバリーストーリーとしてyoutubeにアップする			8月 ~ 2月	川越市・ふじみ野市	法人事務所や会員宅
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
7回	不特定多数	不特定多数人	3人	者				

事業 4	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	オープンダイアログ実践勉強会		対話の基本姿勢を学ぶオープンダイアログ実践勉強会を開催する。			6月 ~ 2月	川越市・ふじみ野市	川越南公民館・ふじみ野市西公民館
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
9回	不特定多数	72人	2人	者				

事業 5	(事業の名称)		(事業の内容)			(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	オープンダイアログ研修会		オープンダイアログトレーナーの森川すいめいさんをお招きしての研修会を開催			11月 ~ 11月	川越市	川越南公民館
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)	(連携する団体等の名称と役割)		
1回	オープンダイアログを志向する人	20人	2人	者				

### 3. 申請する事業の目的と内容

<80文字×5行程度> 事業の概要、解決を図る地域課題や社会課題、目的を達成するための実施体制・連携体制はどのようなものか

昨年度は「対等・水平な関係での対話」を継続的に実践してきました。その中で、地域社会にはこのような対話の機会がまだまだ少ないことを改めて実感しました。対等・水平な関係が築けていない状況では、相手の本当の気持ちに耳を傾けることが難しくなります。この課題を解決するために、オープンダイアログが目指す「対等・水平な関係」を広め、多くの人がある在り方を志向できる場を提供していきます。また、さまざまな体験を共有する「つながる声」やリカバリーストーリーの公開する場を設けます。さらに、この「つながる声」を地域全体に広げていくため、多様な人々の声に触れる場として「拡がる未来」の場をつくり、この取り組みを通じて、さまざまな立場の人々が存在していることを肌で感じ、地域の人々が対等・水平な思考を身につけることを目指します。そのために法人の社員を中心に、運営自体も対話的運営を心がけ、事業運営自体も対等・水平な関係で実施していきます。

### 4. 申請する事業の効果

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果

【オープンダイアログの手法の普及】①オープンダイアログの手法を身につけた人が増えることで、日常の支援業務における対等・水平な関係構築が進む。②この手法は、支援者と支援を受ける人との間に信頼関係を築き、より効果的な支援を提供する。【地域での取り組みの拡大】①地域において新たに対等・水平な関係を目指す取り組みを行う人が増える効果。②地域の人々が協力し合い、共に課題を解決することで、地域全体の活力が向上。【勇気と希望の提供】①「リカバリーストーリー」や「つながる声」、「ひろがる未来」といった場を提供することで、現在苦しんでいる人たちにも「自分には価値がある」という勇気を与えることができる。②活動を通じて、苦しんでいる人々が自分自身の価値を再認識し、社会で活動する新たな機会を得ることができる。【社会への貢献】①社会全体がより包容力を持ち、多様な人々が共に生きる環境を作り出すことができる。

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

当法人は様々な体験を持っている人が社員として関わっているため、その体験を踏まえて、新しい人々との繋がりを広げていくことができる。また、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師などの専門性を持った社員も多くおり、これまでも各社員が障害や高齢、困窮者などの支援に長年従事している経験がある。様々な体験がある人、専門性がある人が対等・水平な関係で事業執行を行っているため、様々なアイデアと柔軟な運営が出来る事となっている。また昨年一年間を通じてオープンダイアログの実践的な研修も社員が受けることが出来、これから当事業に関わっていただく皆様とも対等・水平な関係で関わりを持つことが出来、良好な関係で事業実践ができ、地域にその効果を広めていくことが可能と考える。オープンダイアログの実践については精神科医森川すいめいさんとも連携をはかり、その実践に当たるように取り組む。

＜各項目100字程度＞ SDGsの17の目標に対する事業の効果(最大3個まで記入可)		
1	目標名	10 人や国の不平等をなくそう ←17の選択肢から選択する
	効果	オープンダイアログを志向する人が増え、対等・水平な関係を構築する関係が広がり、人と人だけではなく組織間でも対等・水平な関係がひろがり 不平等がなくなる機会となる
2	目標名	8 働きがいも経済成長も ←17の選択肢から選択する
	効果	様々な人の生き方を見聞きすることにより、今苦しんでいる人たちにも勇気づけを行い、自分自身にも価値があると感じていただき その価値を社会の中で活かして行くための活動につなげていく。
3	目標名	11 住み続けられるまちづくりを ←17の選択肢から選択する
	効果	様々な生き方を理解して、対等・水平な関係が地域に広がれば誰もが排除されない、安心して住み続けられるまちづくりにつながる。

### 5. 事業の継続・発展

＜80文字×5行程度＞ 事業を継続的に行うための課題、事業の継続性を高める方法、事業を発展させるための取組はどのようなものか
オープンダイアログ実践勉強会や研修会については、地域にその思考を広めていき、興味関心がある人を増やし、自主勉強会のような形で実施する。また、講師を招いての研修会も関心が高まり、学びたい人が増えれば、参加費のみで研修会に参加することができると考えている。
様々な声を聞く機会としてのつながる声・拡がる未来・リカバリーストーリーについては、動画作成も同時に行うため動画内に協賛企業のロゴ等を入れるなど今後検討をする。
そのためにはまず一定量の動画作成と視聴者増が必要だと考えているので、動画の質等についても今後プロボノ等活用してあげていきたいと考えている。

### 6. 事業の自立 ※自立促進活動に応募する場合のみ

＜80文字×5行程度＞ 事業の自立性・継続性を高めるために、(1)寄附金や事業収入を拡大させる取組、(2)他団体の連携、(3)助成金の活用方法はどのようなものか

## 収支予算書

法人名 特定非営利活動法人リバリューライフ  
 事業名 対等・水平な関係での対話を通じてつながる声・ひろがる未来

## 1. 収入の部 504,280

項目		予算額(円)		積算内訳							
a.助成金交付申請額		448,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
b.自己資金		280		※自動計算							
c.事業実施による収入等		56,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	オープンダイアログ研修会	(該当する事業)	活動5	20,000	1,000 円	×	20 人	×			
(収入の内容)	オープンダイアログ実践研修会	(該当する事業)	活動4	36,000	500 円	×	8 人	×		9 回	
d.その他		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(収入の内容)		(該当する事業)		0		×		×			

## 2. 支出の部 504,280

項目		予算額(円)		積算内訳							
a.会場費		8,100		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	「ひろがる未来」実施会場費	(該当する事業)	活動2	1,000	1,000 円	×	1 回	×			
(支出の内容)	リカバリーストーリー撮影会場費	(該当する事業)	活動3	1,500	500 円	×	3 回	×			
(支出の内容)	オープンダイアログ実践勉強会 会場費	(該当する事業)	活動4	3,600	400 円	×	9 回	×			
(支出の内容)	オープンダイアログ研修会 会場費	(該当する事業)	活動5	2,000	2,000 円	×	1 回	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
b.通信運搬費		990		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	支払調書郵送料(講師等)	(該当する事業)	共通経費	990	110 円	×	9 通	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
c.旅費交通費		5,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	拡がる未来パネラー交通費	(該当する事業)	活動2	4,000	1,000 円	×	4 人	×			
(支出の内容)	オープンダイアログ研修会 講師交通費	(該当する事業)	活動5	1,000	1,000 円	×	1 人	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		×		×			

d.消耗品費				19,050	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	資料代	(該当する事業)	活動2	4,500	150	円	×	30	部	×	1	回
(支出の内容)	資料代	(該当する事業)	活動4	10,800	150	円	×	8	部	×	9	回
(支出の内容)	資料代	(該当する事業)	活動5	3,000	150	円	×	20	部	×	1	回
(支出の内容)	講師お茶代金	(該当する事業)	共通経費	750	150	円	×	5	人	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				225,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	「つながる声」話者謝金	(該当する事業)	活動1	40,000	10,000	円	×	1	時間	×	4	回
(支出の内容)	「拡がる未来」パネラー謝金	(該当する事業)	活動2	80,000	10,000	円	×	2	時間	×	4	人
(支出の内容)	オープンダイアログ研修会 講師謝金	(該当する事業)	活動5	60,000	15,000	円	×	4	時間	×	1	人
(支出の内容)	リカバリーストーリー話者謝金	(該当する事業)	活動3	45,000	15,000	円	×	1	時間	×	3	人
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				241,500	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	「つながる声」スタッフ人件費	(該当する事業)	活動1	12,000	1,500	円	×	1	時間	×	8	人
(支出の内容)	「拡がる未来」スタッフ人件費	(該当する事業)	活動2	18,000	1,500	円	×	4	時間	×	3	人
(支出の内容)	リカバリーストーリー撮影スタッフ人件費	(該当する事業)	活動3	18,000	1,500	円	×	2	時間	×	6	人
(支出の内容)	オープンダイアログ実践勉強会 内部講師	(該当する事業)	活動4	36,000	2,000	円	×	2	時間	×	9	回
(支出の内容)	動画編集スタッフ人件費	(該当する事業)	共通経費	157,500	1,500	円	×	15	時間	×	7	本
i.その他				4,640	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	振込手数料	(該当する事業)	共通経費	4,640	145	円	×	32	回	×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		